

令和5年7月4日

◎下村委員長 ただいまから、商工農林水産委員会を開会いたします。

(12時58分開会)

《委員長報告の取りまとめ》

◎下村委員長 御報告いたします。坂本委員から所用のため、本日の委員会を欠席したい旨の連絡がっております。

本日の委員会は、「委員長報告の取りまとめについて」であります。

お諮りします。

委員長報告の文案については、お手元に配付してありますので、この内容の検討をお願いいたします。

報告書案を書記に朗読させます。

◎書記 商工農林水産委員会が付託を受けた案件について、その審査の経過並びに結果を御報告いたします。

当委員会は、執行部関係者の出席を求め、慎重に審査いたしました結果、第1号議案、第13号議案から第15号議案まで、以上4件については、全会一致をもって、いずれも可決すべきものと決しました。

以下、審査の過程において論議された主な事項について、その概要を申し上げます。

初めに、農業振興部についてであります。

第1号「令和5年度高知県一般会計補正予算」のうち、園芸品販売拡大事業費について、執行部から、新型コロナウイルス感染症の5類移行に合わせて、商機を逃さず、県産園芸品をPRし、販売額の増加を目指すため、試食販売員の県産青果物の理解促進を図るための人材育成や活動支援のための経費などを、県内農業関係団体で構成する園芸品販売拡大協議会へ支援するものであるとの説明がありました。

委員から、試食販売員の育成はどのような方を対象としているのか、また、こういった場面で活動していくのかとの質疑がありました。

執行部からは、試食販売員については派遣会社に委託しているが、関東、関西で10ないし20人は早期に育成していきたいと考えている。一般の量販店のほか、高知の園芸品を販売するイベントなどにも配置してPR活動を行っていただくこととしているとの答弁がありました。

委員から、今回の事業を活用して育成する試食販売員の方については、派遣会社において、その技術を継続的に継承していく必要があるのではないかとの意見がありました。

別の委員から、イベントなどでのPR活動をさらに効果的にしていくためにも、育成した試食販売員の方を登録制にするなど、何らかのシステムをつくる必要もあるのではないかとの意見がありました。

次に、林業振興・環境部についてであります。

第1号「令和5年度高知県一般会計補正予算」のうち、地球温暖化対策推進事業費について、執行部から、電気料金の値上げなどによる家庭の負担を軽減するとともに、家庭における省エネを促進するため、省エネ性能の高い家電製品などの購入を支援するもので、民間事業者に委託して行うための経費であるとの説明がありました。

委員から、購入対象期間が10月中旬からとなっているが、エアコンなど夏場に必要とする機器の購入を考えた場合、対象期間をもう少し早めることはできないのかとの質疑がありました。

執行部からは、先行する他県の事例などから、対象店舗の募集など事前準備に一定の時間を要することが想定され、最短でも10月頃になると考えるが、手続等の中でできる限り早い時期に開始できるよう努力はしていきたいとの答弁がありました。

委員から、対象店舗が決まれば、早急に告知し、手続きが始まる前の夏場の期間に購入したものについて遡及して適用することはできないのかとの質疑がありました。

執行部からは、今回の事業は省エネ家電の購入を促進することを目的としており、既に購入したものを後押しする形ではないため、期間前のものを対象とすることは考えていないとの答弁がありました。

別の委員から、購入支援以外の経費についてはどのような内訳となっているのかとの質疑がありました。

執行部からは、申請書類の審査やコールセンターにおける人件費のほか、広報のための費用などを想定しているとの答弁がありました。

次に、報告事項についてであります。

林業振興・環境部についてであります。

「希少植物等保全対策検討委員会について」、執行部から、四国カルスト県立自然公園公園施設の再整備に関して、当該自然公園における希少植物の保全や取り巻く環境を踏まえた今後の取組を検討することを目的として委員会を設置し、6月12日に第1回の検討委員会を開催した。検討委員会の委員からは、将来の世代にわたり自然資源を残していく、あるいは増やしていくということを念頭に今回の問題を捉える必要がある、今回の工事によるアスファルトを剥いでもすぐには戻らない、元の自然に近づけるには5年から10年かかるのではないかと、外来種などが入ってきた場合に即対応できるようなモニタリング体制が必要など、様々な意見をいただいている。今後、県議会や検討委員会でいただいた意見をもとに、県としての考え方を整理した後、7月下旬から8月中下旬に第2回の検討委員会を開催する予定であるとの報告がありました。

委員から、検討委員会においては、自然公園における工事の在り方についても検討が必要ではないかとの質問がありました。

執行部からは、今回の事案では、工事について事前に地元の方々にもう少し説明をしていく必要もあったのではないかと考えている。事前の情報開示や地域の方々から広く意見をいただくことは重要な点であり、今後、検討委員会の中で議論していただきたいと考えているとの答弁がありました。

別の委員から、今回整備した自然探勝路は傾斜がきつく、車椅子を利用される方々の安全面の対策が必要ではないか。また、雷や希少植物の盗掘についても県として対策を検討する必要があるのではないかととの質問がありました。

執行部からは、事故防止のため現地に一定表示をしているが、わかりにくい部分もあり、改めて確認をしたい。雷対策については、表示等、まずはソフト面での対応を考えている。また、安全面や希少植物の盗掘対策において、自然探勝路に車が進入できないよう検討を進めているところであるとの答弁がありました。

別の委員から、外来種のモニタリングについては、どのような形、メンバーで行うこととしているのかとの質問がありました。

執行部からは、今回の検討委員会の委員でもある、地元の植物に詳しい方の指導の下、施設管理委託業務の中で定期的に探勝路沿いを確認していくことを考えており、現在、管理者の津野町と調整を行っているとの答弁がありました。

委員から、専門家の指導を受けたとしても、モニタリングには専門性が重要になってくるので、モニタリング方法も含め十分注意が必要である。また、今後、検討委員会で検討を進めていく際には、議論していく内容について十分確認した上で、慎重な検討をしていただきたいとの意見がありました。

次に、「「新たな管理型産業廃棄物最終処分場」の取組状況について」、執行部から、佐川町で整備を進めている新たな管理型産業廃棄物最終処分場について、処分場の南側斜面の表面が滑り落ちる状況が発生した。これは、土塊や軟岩が吸水による膨張と乾燥による収縮を繰り返すことで細粒化する現象で、斜面の勾配を維持できず崩れたもので、今後、工事を安全に進める対策を検討した結果、安定勾配を確保する工法を選択することとした。今回の追加対策により、工期が1年半から2年延長になる見込みであるが、その間は日高村の現行施設の埋め立て容量を法令に基づく手続きにより増量し、空白期間が生じないようにしたいと考えているとの報告がありました。

委員から、広大な範囲の法面に植生なども行わない工法で支障はないのか、また、施設本体の建設地の地盤は問題ないのかとの質問がありました。

執行部からは、今回の事案は表面が砂状になり斜面を滑り落ちたもので、深い層が崩れるということではないと報告を受けている。施設本体の場所となる埋め立て地内については地盤改良を行うこととしているとの答弁がありました。

別の委員から、今後、追加安全対策などを行っていく中で、想定している事業費を超え

た場合、県負担、市町村負担、高知市負担は従来の割合で負担することになるのかとの質問がありました。

執行部からは、仮に財源不足が生じた場合は、当初の割合で負担を求めていく形になるが、追加的な負担が発生する可能性があることについては、市町村等に報告し、理解をいただいているとの答弁がありました。

別の委員から、地元の方々にはどのような説明を行っているのかとの質問がありました。

執行部からは、佐川町と日高村には説明を行い、佐川町の住民の方々には、佐川町の町政報告会の中で報告をさせていただいている。今後、変更設計ができあがった段階で改めて説明会を開催したいと考えているとの答弁がありました。

以上をもって、商工農林水産委員長報告を終わります。

◎下村委員長 御意見をどうぞ。

小休にいたします。

(小休)

◎ 委員長報告案はこれでいいと思うのですが、産廃処理場の問題で、腑に落ちないのがぬれるとざらざら崩れるという土質で、建屋が建つところは地盤改良をするという話であるけれども、のり面の問題である。

最初は、1 : 0.8の勾配でのり入れをしようとしたが、これでは、砂がぼろぼろ落ちるので寝かせるということで、1 : 1.5あるいは1 : 2.0、土木用語で2割という勾配にするということである。斜面長について、執行部は数字では答えられなかったけれども、かなり広い面積になる。我々に示されたイメージ図は、1 : 0.8ののり面で切っている絵しか出てきていない。2割で切った絵を見ると、山を広く切らなければいけないので、恐らくびっくりするぐらいの絵になると思う。残土処理についても考えているだろうが、どこにするのかとか、そもそも広い斜面を残してのり面に何もしない、草も張らないということなので、そのまま雨ざらしにして崩れてきたら、この足元はどうなるかと思う。こういうものは雨が降って土砂がたまったら処理をしなければいけない。専門家の意見も聞いていると思うけれども、この目で見てもおかないと納得できないというか、不信感が募ると思っている。

◎ 今回の委員長報告案については、実際やり取りがあったことを書いていますので、この報告案についてはこれでいこうと思います。

御指摘の部分は、執行部に、こういう意見もあったが本当に大丈夫かと私から確認するようにしましょうか。

◎ 一回現地の砂もどんな状態かを見てから、執行部と質疑をしないと腹に入らないかな

と思う。数学でやったように、1 : 2 : ルート3になるので、かなり長いのり長になるけれども、のり面処理をしないという。そんなものでもつはずがないと思うが不思議でたまらない。

- ◎ そしたら、実際どうなるかという図面を出してもらいましょうか。現状はこういう計画にしていたけれども、寝かせたらここまで切ってしまうようになるということが分かるような図面を。
- ◎ 変更前と変更後の写真をベースにした図面を。
- ◎ 今回の補正で詳細設計をするわけでしょう。詳細設計をまず通さなければいけないので、それが出てきたらまた説明があると思う。
- ◎ 細かいものはないにしても、ここまではかかってくるのではないかとこのころは見られるのではないかと思う。
- ◎ 日高村も含めて、佐川町の加茂地区で、産廃ができるというときに、あんなところの山を切って、雨水が日下川に流れ込んだらどうするのかという反対論があった。それを抑えてきているけれども、この期に及んで、このような広大な裸の斜面ができて、砂や雨水がどこへいくのか。最悪は砂を含んだ泥水が日下川に流れ込むということで、生態系にも大変な問題である。
- ◎ 私から執行部に、資料を出してもらいたいと言っておきます。
- ◎ それなら5メートルかさ上げすると言っていたので、道路も違ってくるのではないかと思う。併せてどういう状態になるか分かるように。
- ◎ 5メートルかさ上げしたのも、のり面長を短くするために上げたのだらうと思う。
- ◎ 問題は、雨水がどこへ行くかということである。

◎下村委員長 正場に復します。

この本報告書は、当委員会の委員全員をもって提出することとし、細部の文案の調整は正副委員長一任でよろしいでしょうか。

(異議なし)

◎下村委員長 御異議なしと認めます。よって、さよう決定いたしました。

《閉会中の継続審査》

◎下村委員長 次に、閉会中の継続審査の件を議題といたします。

お諮りいたします。

当委員会は閉会中も継続して審査並びに調査をしたいので、お手元に配付してある案のとおり申し出ることにより御異議ありませんか。

(異議なし)

◎下村委員長 御異議なしと認めます。よって、さよう決定いたしました。

《その他》

◎下村委員長 以上で日程は全て終了いたしました。閉会の前に、委員の皆さんに2点ほどお話ししたいことがあります。

まず1点目が、出先機関等調査の取りまとめの委員会を、8月1日の午前10時より開催したいと思いますが、御異議ありませんか。

(異議なし)

◎下村委員長 御異議なしと認めます。よって、さよう決定いたしました。

なお、取りまとめの項目につきましては、正副委員長一任とさせていただきたいと思えます。

次に、委員会の県外調査の候補地について書記に説明をさせます。

◎書記 県外調査の候補地について御説明します。候補地として3つ、九州、北海道、北陸としております。

お配りしてある資料の、まず日程案1、九州方面は、宮崎県内の物流戦略、商店街の取組、鹿児島県内の輸出促進ビジョンの取組など、2枚目の日程案には、北海道方面、旭川市内の林業、水産業関係の取組、富良野、北広島市の農業関係の取組など、3枚目に、日程案3、北陸方面は、石川県内の林業関係の取組、富山県内の農業、漁業関係の取組などを候補として作成しております。日程案のほかに別とじで、調査候補先の資料をつけております。

本日、調査する方面と、調査の日程を決めていただけたらと思えます。

詳細な調査先との交渉などはこれからになります。

◎下村委員長 それでは、このことについて協議したいと思えます。

御意見をどうぞ。

小休にいたします。

(小休)

－候補地等について協議－

(九州方面で意見が一致)

◎下村委員長 正場に復します。

それでは、調査先につきましては、九州方面といたします。

調査日程につきましては、8月の29日から31日、これで決定としたいと思えます。

なお、細部につきましては、正副委員長に一任願いたいと思えます。

以上をもって、日程は全て終了いたしました。

これで、委員会を閉会いたします。

(13時25分閉会)